

### Ⅲ 調査結果の概要

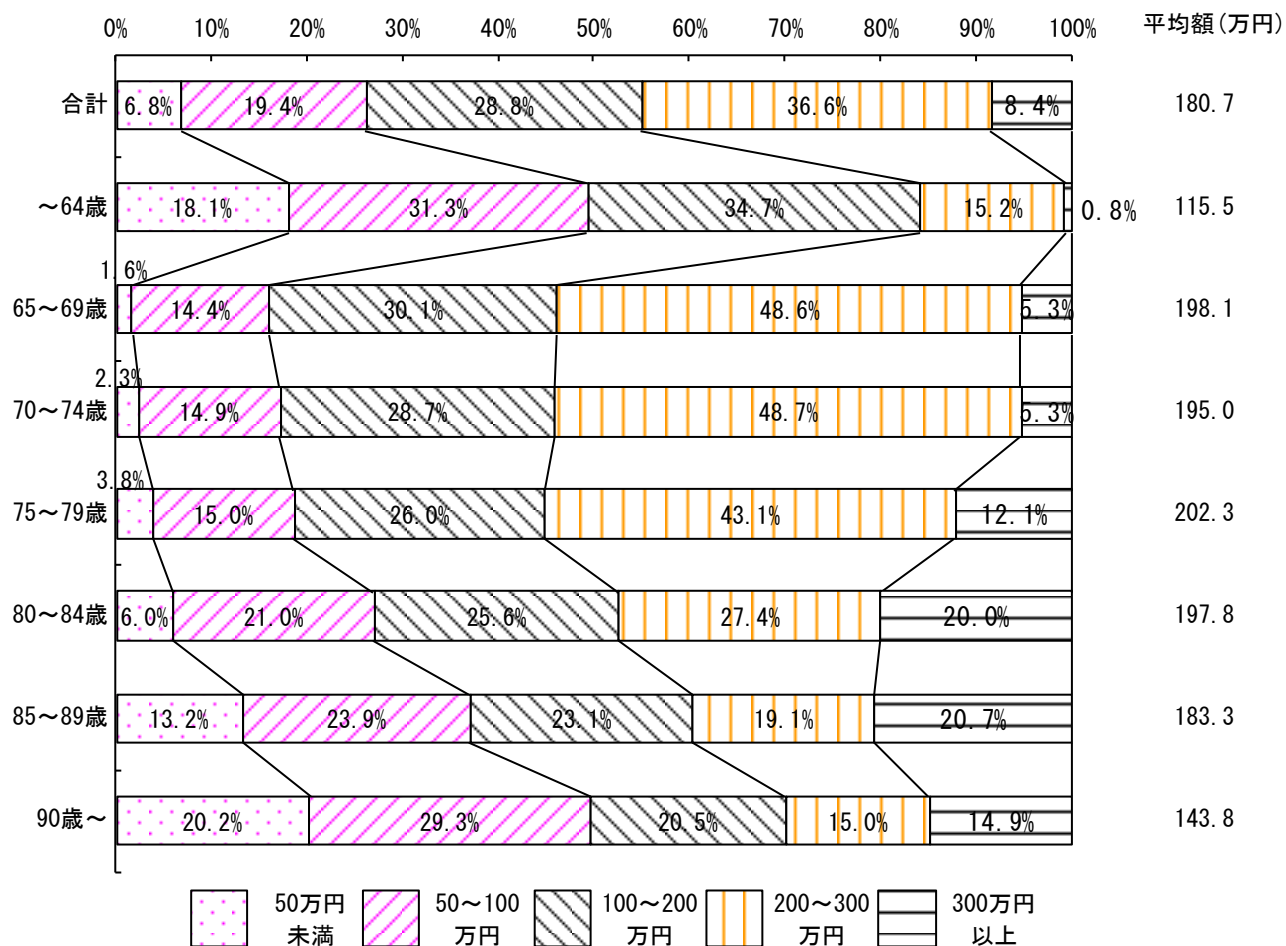
(受給者に関する状況)

#### 1 公的年金の受給状況

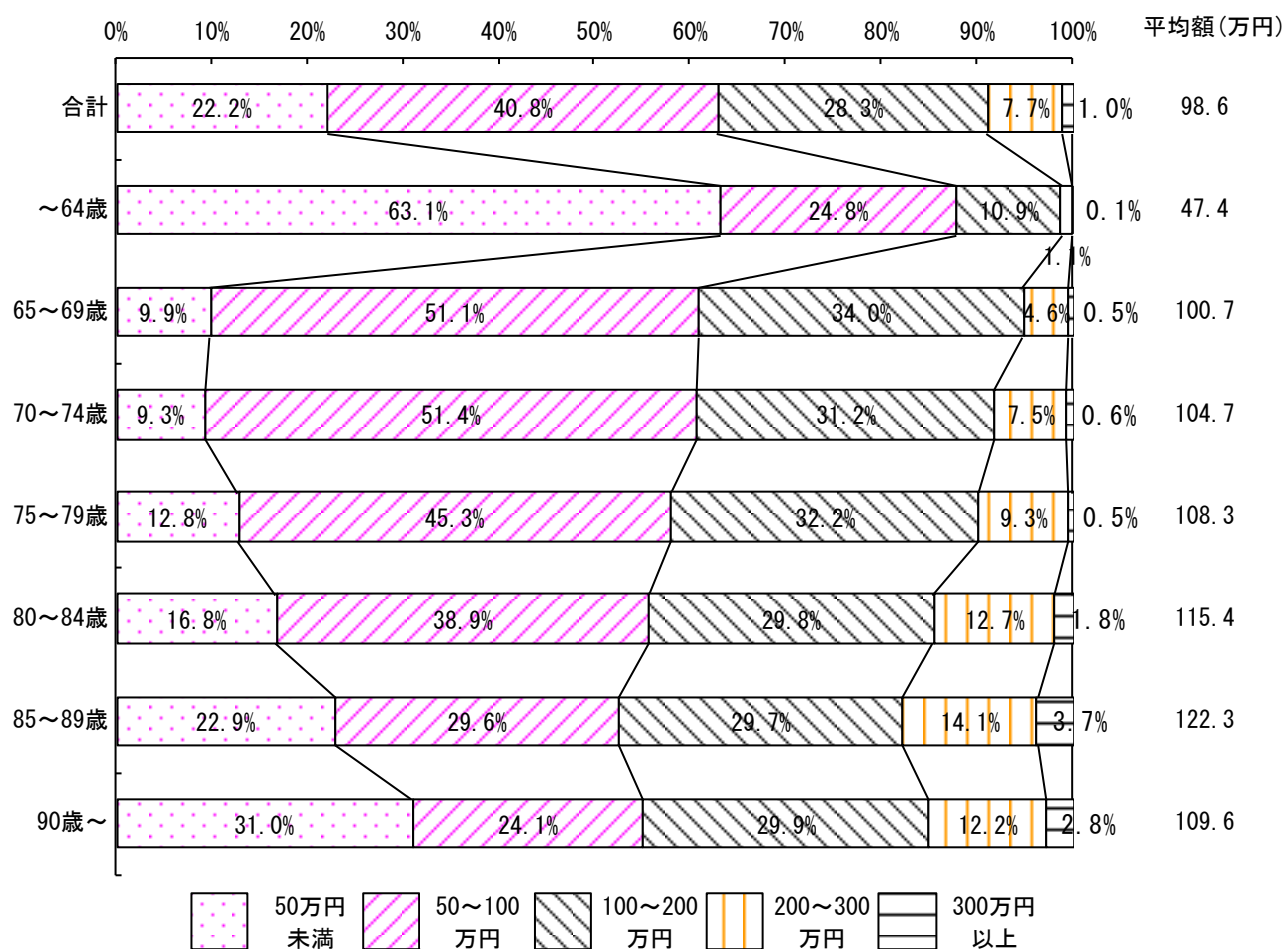
本人の公的年金(共済組合の年金、恩給を含む)の年金額階級別構成割合をみると、男子では「200～300万円」が36.6%、「100～200万円」が28.8%となっている。これを年齢階級別にみると、70歳代では約半数が200万円以上となっている。また、女子では「50～100万円」が40.8%、「100～200万円」が28.3%となっている。

図1 性別・本人の年齢階級別・本人の公的年金年金額階級別 構成割合

性別：男子



性別：女子



## 2 世帯の状況

世帯人員数をみると、男子では「2人」が47.5%と最も多く、次いで「3人」が20.8%となっている。また、女子では「2人」が40.7%と最も多く、次いで「1人」が19.6%となっている。これを年齢階級別にみると、女子の場合は年齢が高いほど「1人」の割合が高くなる傾向がみられる。

表1 性別・本人の年齢階級別・世帯人員数別 構成割合

性別:男子

	合計	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	11.2	47.5	20.8	8.6	4.0	4.1	2.3	1.5
64歳以下	100.0	13.3	39.0	25.2	12.1	4.2	2.7	2.3	1.2
65～69歳	100.0	10.3	47.2	23.0	9.5	3.6	2.8	2.8	0.8
70～74歳	100.0	10.0	52.5	20.4	6.8	2.8	4.2	2.4	0.9
75～79歳	100.0	9.8	53.0	18.8	6.1	3.0	5.9	1.5	1.9
80～84歳	100.0	12.3	48.9	15.3	6.7	6.6	5.5	2.0	2.6
85～89歳	100.0	15.2	40.5	15.7	10.7	5.9	5.3	2.1	4.5
90歳以上	100.0	10.0	42.8	23.3	9.3	6.0	3.5	2.8	2.3

性別:女子

	合計	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	19.6	40.7	19.1	8.0	4.8	3.6	2.7	1.5
64歳以下	100.0	9.3	45.8	25.5	10.1	3.9	2.3	2.4	0.7
65～69歳	100.0	14.1	49.2	21.2	6.1	3.4	3.4	2.0	0.7
70～74歳	100.0	14.6	47.5	17.8	6.3	4.1	4.1	3.8	1.6
75～79歳	100.0	25.3	38.5	14.9	6.7	5.3	5.1	2.1	2.1
80～84歳	100.0	26.5	37.4	13.6	9.5	5.7	3.5	1.7	2.0
85～89歳	100.0	32.6	21.8	17.2	9.8	9.0	3.4	4.2	2.1
90歳以上	100.0	30.8	17.7	26.0	12.9	4.0	2.2	4.3	2.1

世帯構成員をみると、男子では「配偶者」が81.2%、「子または子の配偶者」が37.6%となっている。また、女子では「配偶者」が59.1%、「子または子の配偶者」が41.9%となっている。

表2 性別・本人の年齢階級別・世帯構成員別 構成割合

性別:男子

	合計	本人以外の世帯員あり				本人以外の世帯員なし	不詳	
		合計	配偶者	子または子の配偶者	親			その他
合計	100.0	88.1	81.2	37.6	7.0	6.9	11.2	0.7
64歳以下	100.0	86.3	77.7	41.3	17.0	5.7	13.3	0.4
65～69歳	100.0	89.3	83.3	38.1	10.3	5.1	10.3	0.3
70～74歳	100.0	89.8	85.4	34.7	4.4	5.5	10.0	0.2
75～79歳	100.0	89.4	85.5	34.2	1.5	7.9	9.8	0.8
80～84歳	100.0	86.6	78.9	36.2	1.3	10.6	12.3	1.1
85～89歳	100.0	81.7	66.8	41.9	1.1	10.9	15.2	3.1
90歳以上	100.0	88.6	61.2	49.7	3.0	12.4	10.0	1.4

性別:女子

	合計	本人以外の世帯員あり				本人以外の世帯員なし	不詳	
		合計	配偶者	子または子の配偶者	親			その他
合計	100.0	79.6	59.1	41.9	4.4	9.7	19.6	0.8
64歳以下	100.0	90.5	80.5	39.8	14.2	6.4	9.3	0.3
65～69歳	100.0	85.6	74.0	36.8	5.8	6.0	14.1	0.3
70～74歳	100.0	84.8	72.1	39.7	2.3	7.6	14.6	0.6
75～79歳	100.0	73.8	56.7	38.9	1.4	9.0	25.3	0.9
80～84歳	100.0	72.2	43.5	43.5	1.0	12.8	26.5	1.3
85～89歳	100.0	65.9	20.3	52.9	0.8	18.0	32.6	1.6
90歳以上	100.0	67.6	7.7	59.9	1.4	21.0	30.8	1.6

注) 複数回答である。

世帯類型をみると、夫婦のみからなる世帯(夫婦世帯)に属する受給者は37.8%、本人のみからなる世帯(単身世帯)に属する受給者は15.9%となっている。

表3 世帯類型別 構成割合

合計	夫婦世帯	単身世帯			その他	不詳
		合計	男子	女子		
100.0	37.8	15.9	4.9	11.0	45.5	0.7

世帯の有業者構成をみると、男子では、有業者のいる世帯は61.1%であり、有業者が「本人」であるのが39.6%と最も多く、次いで「子または子の配偶者」であるのが30.6%となっている。また、女子では、有業者のいる世帯は55.9%であり、有業者が「子または子の配偶者」であるのが33.5%と最も多くなっている。

表4 性別・本人の年齢階級別・有業者構成別 構成割合

性別：男子

	合計	世帯内の有業者あり						世帯内の有業者なし	不詳
		合計	本人	配偶者	子または子の配偶者	親	その他		
合計	100.0	61.1	39.6	23.5	30.6	0.3	2.3	37.0	1.9
64歳以下	100.0	84.8	69.8	42.2	33.7	0.9	1.9	14.5	0.7
65～69歳	100.0	71.4	51.0	30.7	31.5	0.1	1.0	27.6	1.0
70～74歳	100.0	57.5	35.7	21.8	29.4	0.1	1.1	41.0	1.5
75～79歳	100.0	46.4	22.5	12.7	27.4	0.4	2.6	50.4	3.2
80～84歳	100.0	44.8	18.8	11.4	29.6	0.5	4.5	52.0	3.1
85～89歳	100.0	42.9	13.4	5.5	33.9	-	5.4	54.6	2.5
90歳以上	100.0	37.1	12.7	2.7	27.1	-	10.5	57.7	5.2

性別：女子

	合計	世帯内の有業者あり						世帯内の有業者なし	不詳
		合計	本人	配偶者	子または子の配偶者	親	その他		
合計	100.0	55.9	21.6	20.2	33.5	0.3	4.7	42.0	2.1
64歳以下	100.0	80.5	47.5	50.3	33.2	0.8	1.7	18.4	1.1
65～69歳	100.0	63.0	32.9	28.8	30.4	0.3	1.4	35.9	1.1
70～74歳	100.0	51.6	18.5	18.4	31.5	-	2.3	45.9	2.5
75～79歳	100.0	45.9	12.1	10.4	32.4	0.1	3.5	51.3	2.8
80～84歳	100.0	44.3	8.6	7.0	35.5	0.4	8.2	52.5	3.2
85～89歳	100.0	47.9	5.4	1.2	41.5	-	13.5	50.0	2.1
90歳以上	100.0	46.8	4.1	1.5	38.3	0.7	14.8	51.7	1.5

注) 複数回答である。

老齢年金受給者のうち、生活保護を受給している者の割合をみると、制度全体で1.4%となっており、上乗せのある者より上乗せのない者のほうが高くなっている。なお、平成23年度の保護率（日本における生活保護受給人口の全人口に対する割合）は約1.6%（出典：平成23年度福祉行政報告例）となっている。

表5 本人の上乗せの有無別・生活保護の受給状況別 構成割合

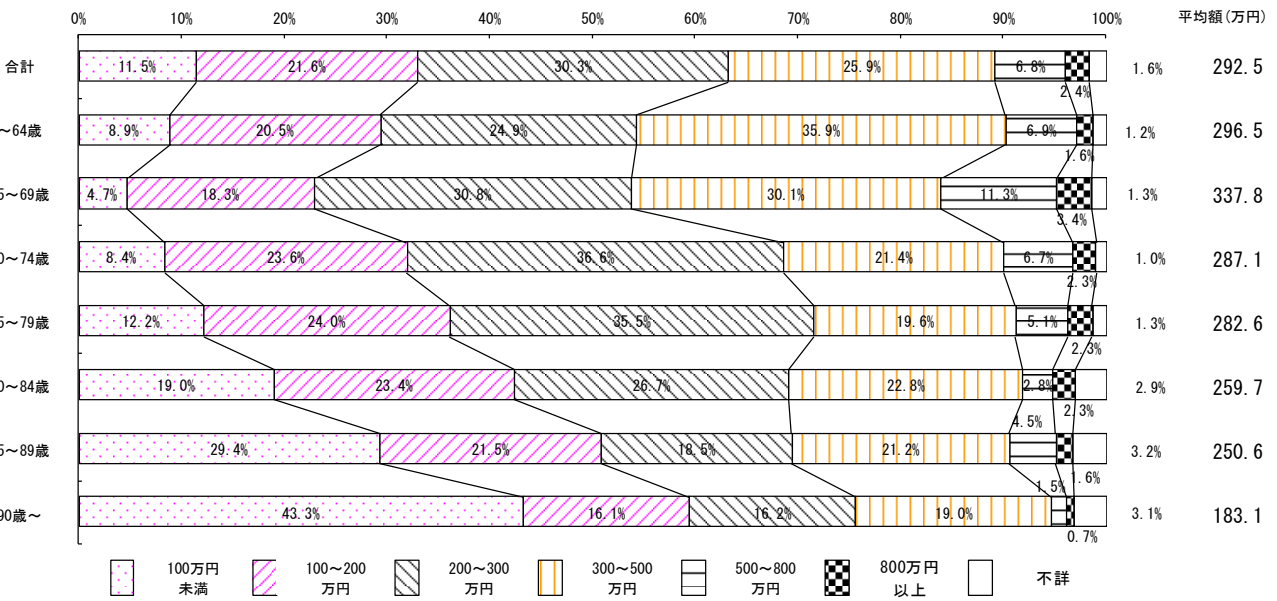
	合計	生活保護の受給状況		
		受給している	受給していない	不詳
合計	100.0	1.4	93.1	5.5
厚生・共済年金あり	100.0	1.3	93.2	5.5
厚生・共済年金なし	100.0	1.9	92.3	5.8

### 3 収入の状況

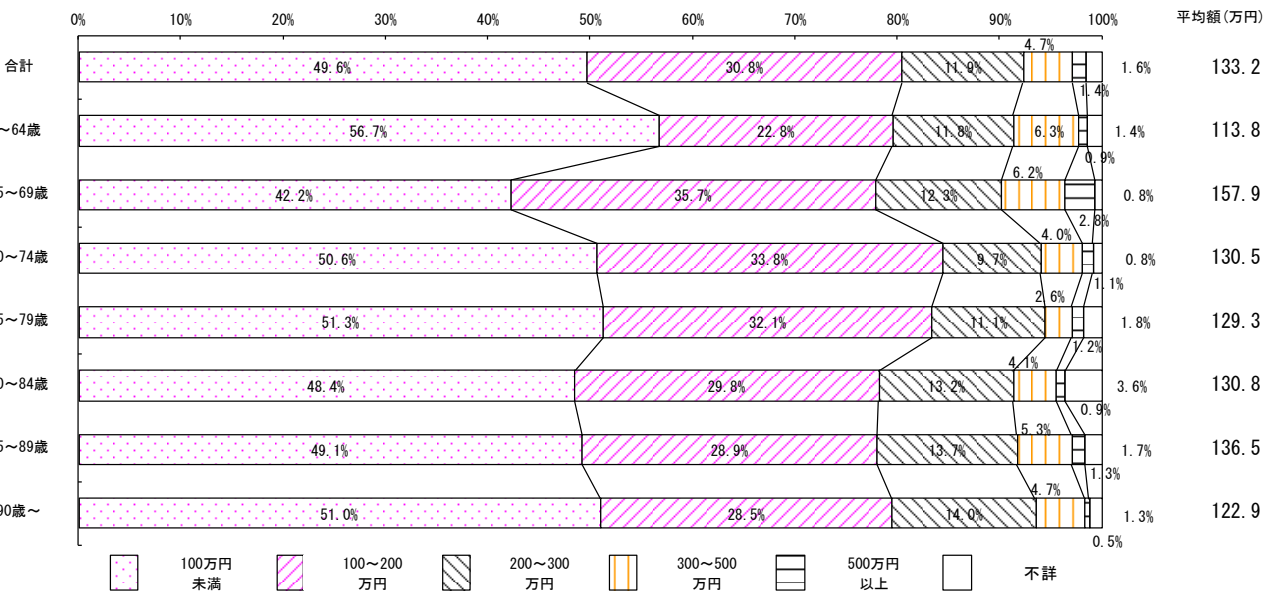
本人の平均収入額をみると、男子292.5万円、女子133.2万円となっている。これを年齢階級別にみると、65歳以上では男女ともに年齢が高いほど、収入が低くなる傾向がみられる。

図2 性別・本人の年齢階級別・本人の収入額階級別 構成割合

性別：男子



性別：女子



本人の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均をみると、男子75.4%、女子86.5%となっている。これを年齢階級別にみると、年齢が高いほど公的年金収入が占める割合が高くなる傾向がみられる。

表6 性別・本人の年齢階級別 本人の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均

	男子	女子
	%	%
合計	75.4	86.5
64歳以下	49.9	64.4
65～69歳	70.8	81.6
70～74歳	80.7	90.7
75～79歳	86.7	93.9
80～84歳	89.4	95.0
85～89歳	90.4	96.0
90歳以上	89.9	95.8

本人の公的年金以外の収入の有無別をみると、「公的年金以外の収入なし」は61.5%、「公的年金以外の収入あり」は37.1%となっている。これを年齢階級別にみると、年齢が高いほど「公的年金以外の収入なし」の割合が高くなっている。

表7 本人の年齢階級別・本人の公的年金以外の収入の有無別 構成割合

	合計	公的年金以外の 収入なし	公的年金以外の 収入あり	不詳
	%	%	%	%
合計	100.0	61.5	37.1	1.4
64歳以下	100.0	33.5	65.3	1.2
65～69歳	100.0	48.1	51.1	0.8
70～74歳	100.0	64.6	34.5	0.8
75～79歳	100.0	75.2	23.3	1.5
80～84歳	100.0	77.6	19.1	3.3
85～89歳	100.0	82.8	15.2	2.0
90歳以上	100.0	86.6	11.9	1.5

#### 4 支出の状況

支出項目別に本人及び配偶者の各支出が本人及び配偶者の支出総額に占める割合の平均をみると、「衣食住」にかかる支出が50.3%、「税・社会保険料」にかかる支出が10.6%、「医療・介護の自己負担」にかかる支出が8.0%となっている。これを年齢階級別にみると、「通信費」、「趣味・娯楽・交際費」、「ローン等支払い」にかかる支出は年齢が高いほど割合が低くなる傾向がみられ、「医療・介護の自己負担」にかかる支出は年齢が高いほど割合が高くなっている。なお、「税・社会保険料」については、介護保険料や個人住民税等の特別徴収分を含めていない額を回答しているおそれがあるため、「税・社会保険料」の支出総額に占める割合の平均は低くなっている可能性があることに留意する必要がある。

表8 本人の年齢階級別・支出項目別 本人及び配偶者の支出総額に占める割合の平均

	合計	衣食住	光熱費	通信費	趣味・娯楽・交際費	ローン等支払い	医療・介護の自己負担	税・社会保険料	その他	平均支出額(月額)
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	50.3	7.2	3.1	6.6	2.9	8.0	10.6	11.2	24.8
64歳以下	100.0	47.4	7.6	4.1	7.2	5.6	5.4	11.7	10.9	26.9
65～69歳	100.0	50.2	7.4	3.6	7.2	3.9	6.4	11.6	9.8	27.9
70～74歳	100.0	52.1	7.5	3.1	6.9	2.8	6.6	10.5	10.7	26.2
75～79歳	100.0	52.6	7.6	2.8	6.6	1.5	7.7	10.4	10.8	23.7
80～84歳	100.0	50.8	6.8	2.5	6.1	1.1	9.8	9.6	13.1	22.1
85～89歳	100.0	49.2	6.2	2.4	5.6	0.9	13.4	8.3	14.1	18.7
90歳以上	100.0	47.0	4.0	1.5	3.7	0.5	21.1	8.5	13.7	15.8

また、これを本人及び配偶者の公的年金年金額階級別にみると、「趣味・娯楽・交際費」、「税・社会保険料」にかかる支出は年金額が高いほど割合が高くなる傾向がみられる。

表9 本人及び配偶者の公的年金年金額階級別・支出項目別

本人及び配偶者の支出総額に占める割合の平均

	合計	衣食住	光熱費	通信費	趣味・娯楽・交際費	ローン等支払い	医療・介護の自己負担	税・社会保険料	その他	平均支出額(月額)
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	50.3	7.2	3.1	6.6	2.9	8.0	10.6	11.2	24.8
50万円未満	100.0	46.3	6.6	3.4	6.1	3.8	10.1	10.0	13.6	18.9
50～100万円	100.0	48.3	7.2	3.3	6.0	3.0	9.3	9.2	13.6	17.8
100～150万円	100.0	51.1	7.3	3.3	6.0	3.3	8.7	8.8	11.6	20.4
150～200万円	100.0	50.7	7.4	3.1	6.4	2.7	8.1	9.9	11.7	22.7
200～250万円	100.0	50.5	7.2	3.2	6.7	3.1	7.8	10.1	11.4	25.3
250～300万円	100.0	51.1	7.5	3.0	6.9	3.0	7.0	11.5	10.0	27.3
300～400万円	100.0	52.0	7.1	3.0	7.2	2.4	6.9	12.2	9.2	30.9
400～500万円	100.0	51.1	7.1	2.9	7.6	1.4	7.4	13.7	8.9	34.9
500万円以上	100.0	47.1	7.5	2.8	8.7	2.8	6.9	14.7	9.6	39.8
不明	100.0	51.2	7.3	3.1	6.0	1.7	8.2	8.2	14.3	23.1



## 5 現在の就業状況

現在の就業状況を見ると、就業割合は男子39.6%、女子21.6%となっている。これを年齢階級別にみると「64歳以下」では男子69.8%、女子47.5%となっており、年齢が高いほど就業割合は低くなる傾向がみられる。また、就業者の内訳をみると、「自営業者」が男子12.8%、女子6.1%、「パート」が男子10.1%、女子6.9%となっている。

厚生・共済年金有無別にみると、男子の「厚生・共済年金なし」では就業割合が42.5%となっている。これを年齢階級別にみると「64歳以下」では73.3%、「65～69歳」では79.5%となっている。また、就業者の内訳をみると、「自営業」が大部分を占めている。

表10 性別・本人の年齢階級別・本人の現在の就業状況別 構成割合  
総計

性別:男子

	合計	就業あり						就業なし
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不詳	
			正社員等	パート				
合計	100.0	39.6	4.8	10.1	3.5	12.8	8.4	60.4
64歳以下	100.0	69.8	12.8	26.1	5.8	15.1	9.9	30.2
65～69歳	100.0	51.0	7.0	13.7	4.9	14.9	10.6	49.0
70～74歳	100.0	35.7	2.2	7.4	4.1	13.4	8.5	64.3
75～79歳	100.0	22.5	1.4	2.3	1.6	10.5	6.7	77.5
80～84歳	100.0	18.8	0.8	0.3	0.7	11.7	5.4	81.2
85～89歳	100.0	13.4	0.5	0.3	-	7.1	5.5	86.6
90歳以上	100.0	12.7	0.7	-	-	4.4	7.5	87.3

性別:女子

	合計	就業あり						就業なし
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不詳	
			正社員等	パート				
合計	100.0	21.6	1.7	6.9	1.4	6.1	5.5	78.4
64歳以下	100.0	47.5	5.2	24.4	2.8	8.0	7.1	52.5
65～69歳	100.0	32.9	2.1	11.0	2.9	8.6	8.4	67.1
70～74歳	100.0	18.5	1.1	3.4	1.4	7.1	5.5	81.5
75～79歳	100.0	12.1	0.9	0.8	0.4	5.6	4.4	87.9
80～84歳	100.0	8.6	0.4	0.1	-	3.9	4.2	91.4
85～89歳	100.0	5.4	0.2	0.3	-	2.1	2.8	94.6
90歳以上	100.0	4.1	0.5	-	-	1.5	2.2	95.9

厚生・共済年金あり

性別:男子

	合計	就業あり						就業なし
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不詳	
			正社員等	パート				
合計	100.0	39.3	5.2	11.0	3.7	11.0	8.4	60.7
64歳以下	100.0	69.7	12.9	26.7	6.0	14.4	9.8	30.3
65～69歳	100.0	49.4	6.9	14.4	4.9	12.6	10.6	50.6
70～74歳	100.0	33.4	2.4	7.6	4.4	10.7	8.4	66.6
75～79歳	100.0	20.7	1.5	2.5	1.8	8.5	6.5	79.3
80～84歳	100.0	15.4	1.0	0.3	0.5	9.3	4.3	84.6
85～89歳	100.0	13.8	0.6	0.4	-	6.2	6.7	86.2
90歳以上	100.0	14.6	1.0	-	-	4.7	8.9	85.4

性別:女子

	合計	就業あり						就業なし
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不詳	
			正社員等	パート				
合計	100.0	23.6	2.0	8.4	1.6	5.3	6.2	76.4
64歳以下	100.0	47.5	5.3	24.5	2.9	7.5	7.2	52.5
65～69歳	100.0	34.3	2.2	12.1	3.0	8.0	8.9	65.7
70～74歳	100.0	18.2	1.1	3.8	1.6	5.6	6.1	81.8
75～79歳	100.0	11.4	1.2	0.9	0.6	3.6	5.1	88.6
80～84歳	100.0	8.1	0.5	0.2	-	2.7	4.7	91.9
85～89歳	100.0	5.4	0.2	0.5	-	1.8	2.9	94.6
90歳以上	100.0	4.0	0.4	-	-	1.1	2.5	96.0

厚生・共済年金なし

性別:男子

	合計	就業あり						就業なし
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不詳	
			正社員等	パート				
合計	100.0	42.5	1.5	1.3	1.6	30.0	8.1	57.5
64歳以下	100.0	73.3	6.7	-	-	53.3	13.3	26.7
65～69歳	100.0	79.5	8.2	1.4	5.5	54.8	9.6	20.5
70～74歳	100.0	60.9	-	5.2	1.7	44.3	9.6	39.1
75～79歳	100.0	35.6	0.7	0.7	0.7	25.2	8.1	64.4
80～84歳	100.0	33.4	-	-	1.4	22.1	9.9	66.6
85～89歳	100.0	11.7	-	-	-	10.5	1.1	88.3
90歳以上	100.0	7.1	-	-	-	3.5	3.5	92.9

性別:女子

	合計	就業あり						就業なし
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不詳	
			正社員等	パート				
合計	100.0	14.7	0.7	1.7	0.4	8.7	3.3	85.3
64歳以下	100.0	48.6	3.2	19.5	-	22.7	3.2	51.4
65～69歳	100.0	25.6	1.7	4.7	2.1	11.5	5.6	74.4
70～74歳	100.0	19.4	1.2	2.3	0.6	11.9	3.5	80.6
75～79歳	100.0	13.9	0.3	0.5	-	10.4	2.8	86.1
80～84歳	100.0	9.7	-	-	-	6.5	3.2	90.3
85～89歳	100.0	5.4	-	-	-	2.9	2.5	94.6
90歳以上	100.0	4.3	0.7	-	-	2.2	1.4	95.7

現在の就業状況別に本人の収入額階級別構成割合をみると、男子の「就業あり」では、「300～400万円」が25.0%で最も高く、「就業なし」では「200～250万円」が18.8%で最も高くなっている。また女子の「就業あり」では「100～150万円」が22.1%、「就業なし」では「50～100万円」が39.0%で最も高くなっている。

平均額をみると、「就業あり」では男子395.5万円、女子220.2万円となっており、「就業なし」では男子224.7万円、女子109.2万円となっている。

表11 性別・本人の現在の就業状況別・本人の収入額階級別 構成割合

性別:男子

		合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不詳	平均額
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計		100.0	2.5	9.0	9.8	11.7	15.3	14.9	18.3	7.7	6.8	2.4	1.6	292.5
就業あり	総数	100.0	0.6	3.4	6.5	8.5	10.0	11.6	25.0	13.0	14.6	5.5	1.3	395.5
	常勤	100.0	-	-	0.3	1.8	5.2	10.1	28.6	17.3	25.3	10.9	0.6	523.1
	パート	100.0	0.2	0.3	2.5	5.5	8.2	13.0	37.0	17.3	14.0	1.9	0.2	377.2
	アルバイト等	100.0	1.0	3.8	7.3	9.6	13.3	20.4	25.8	7.7	6.3	1.4	3.4	300.8
	自営業	100.0	1.0	7.4	11.2	13.7	10.2	10.2	16.2	8.7	12.0	7.0	2.3	374.9
不詳	100.0	0.7	2.7	7.5	7.4	13.5	9.2	21.8	14.2	16.2	6.1	0.8	412.8	
就業なし		100.0	3.7	12.6	12.0	13.9	18.8	17.1	13.8	4.2	1.8	0.3	1.7	224.7

性別:女子

		合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不詳	平均額
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計		100.0	15.9	33.8	19.5	11.3	7.4	4.4	3.8	0.9	0.9	0.5	1.6	133.2
就業あり	総数	100.0	4.7	14.9	22.1	16.4	10.8	10.1	10.3	3.5	3.6	1.8	1.8	220.2
	常勤	100.0	0.8	1.7	3.4	5.0	11.5	19.0	28.3	11.2	11.9	4.8	2.5	374.0
	パート	100.0	1.8	12.1	24.8	21.8	14.3	10.7	8.7	2.8	1.3	-	1.8	192.6
	アルバイト等	100.0	4.2	19.6	31.2	25.0	6.9	5.1	5.0	-	1.0	1.0	1.1	161.7
	自営業	100.0	8.1	20.1	22.5	12.0	7.2	7.1	8.6	2.8	5.5	3.6	2.4	234.2
不詳	100.0	5.9	15.7	22.0	16.0	11.2	11.0	9.8	3.4	2.2	1.5	1.3	206.4	
就業なし		100.0	19.0	39.0	18.7	10.0	6.5	2.9	2.0	0.2	0.1	0.1	1.5	109.2

## 6 現役時代の経歴類型別にみた状況

現役時代の経歴類型をみると、男子では「正社員中心」が75.0%、「自営業中心」が14.6%となっている。また、女子では「正社員中心」が24.2%、「収入を伴う仕事をしていない期間中心」が15.9%、「自営業中心」が15.7%となっている。これを年齢階級別にみると、男女ともに、年齢が高いほど「正社員中心」の割合が低く、「自営業中心」の割合が高くなる傾向がみられる。

表12 性別・本人の年齢階級別・本人の現役時代の経歴類型別 構成割合

性別:男子

	合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う 仕事をしていない 期間中心	中間的な経歴	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	75.0	1.7	1.2	14.6	0.2	1.5	5.8
64歳以下	100.0	85.0	2.4	0.8	8.7	0.2	1.1	1.8
65～69歳	100.0	81.7	1.6	1.1	11.2	0.1	1.1	3.2
70～74歳	100.0	76.9	1.6	1.2	13.9	-	1.2	5.2
75～79歳	100.0	73.4	1.1	1.2	15.9	0.2	1.8	6.4
80～84歳	100.0	62.0	1.8	1.5	21.1	0.1	2.5	11.0
85～89歳	100.0	51.1	1.2	2.6	25.9	0.5	2.7	15.9
90歳以上	100.0	43.2	1.7	2.1	34.8	1.4	2.9	14.0

性別:女子

	合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う 仕事をしていない 期間中心	中間的な経歴	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	24.2	13.1	2.4	15.7	15.9	10.4	18.3
64歳以下	100.0	29.1	24.1	2.1	8.1	15.2	11.1	10.3
65～69歳	100.0	28.3	18.4	2.2	11.7	15.4	11.4	12.6
70～74歳	100.0	27.1	13.0	2.2	14.3	15.5	10.9	17.0
75～79歳	100.0	25.2	8.0	3.0	17.0	15.9	9.7	21.1
80～84歳	100.0	19.4	7.2	2.1	20.2	15.5	9.5	26.1
85～89歳	100.0	15.3	7.5	3.1	25.5	17.1	8.9	22.6
90歳以上	100.0	8.8	2.3	2.8	26.0	20.1	9.3	30.6

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

現役時代の経歴類型別に本人の公的年金の平均年金額をみると、男子では「正社員中心」が208.9万円、「自営業中心」が85.0万円となっている。また、女子では「正社員中心」が139.3万円、「収入を伴う仕事をしていない期間中心」が88.3万円、「自営業中心」が78.0万円となっている。

表13 性別・本人の現役時代の経歴類型別・本人の公的年金年金額階級別 構成割合

性別:男子

	合計	50万円未満	50~100万円	100~150万円	150~200万円	200~250万円	250~300万円	300~350万円	350万円以上	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	6.8	19.4	14.2	14.6	19.8	16.8	6.3	2.1	180.7
正社員中心	100.0	3.2	10.2	11.5	16.9	25.5	22.1	8.1	2.6	208.9
常勤パート中心	100.0	10.0	32.6	27.9	15.8	10.8	0.9	-	2.0	129.1
アルバイト中心	100.0	21.9	45.2	19.5	8.5	3.7	1.2	-	-	91.5
自営業中心	100.0	19.1	53.9	19.7	5.1	1.2	0.3	0.3	0.3	85.0
収入を伴う仕事をしていない期間中心	100.0	30.3	42.6	9.2	8.9	8.9	-	-	-	87.0
中間的な経歴	100.0	16.9	26.6	35.6	12.1	3.0	2.1	1.9	2.0	117.4
不詳	100.0	15.0	39.8	24.8	11.1	3.6	1.8	2.6	1.3	111.2

性別:女子

	合計	50万円未満	50~100万円	100~150万円	150~200万円	200~250万円	250~300万円	300~350万円	350万円以上	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	22.2	40.8	18.7	9.5	5.5	2.2	0.7	0.4	98.6
正社員中心	100.0	7.8	22.3	34.3	19.0	9.1	5.1	1.7	0.7	139.3
常勤パート中心	100.0	28.4	41.8	20.7	6.0	2.4	0.2	0.1	0.2	80.7
アルバイト中心	100.0	22.1	54.8	12.2	5.9	4.1	-	0.8	-	83.0
自営業中心	100.0	27.3	53.0	12.0	4.8	2.1	0.4	0.1	0.3	78.0
収入を伴う仕事をしていない期間中心	100.0	29.4	46.2	6.8	5.9	8.7	2.6	0.2	0.2	88.3
中間的な経歴	100.0	26.0	46.0	14.3	7.5	3.9	1.2	0.7	0.4	86.6
不詳	100.0	23.7	44.5	16.2	8.4	4.5	1.8	0.6	0.3	93.0

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、

「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

現役時代の経歴類型別に本人の平均収入額をみると、男子では「正社員中心」が322.5万円、「自営業中心」が220.3万円となっている。また、女子では「正社員中心」が192.1万円、「収入を伴う仕事をしていない期間中心」が100.5万円、「自営業中心」が134.9万円となっている。

表14 性別・本人の現役時代の経歴類型別・本人の収入額階級別 構成割合

性別:男子

	合計	50万円未満	50~100万円	100~150万円	150~200万円	200~250万円	250~300万円	300~400万円	400~500万円	500~800万円	800万円以上	不詳	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	2.5	9.0	9.8	11.7	15.3	14.9	18.3	7.7	6.8	2.4	1.6	292.5
正社員中心	100.0	0.8	3.6	6.2	11.4	17.9	18.0	21.8	9.2	7.9	2.4	0.9	322.5
常勤パート中心	100.0	2.0	15.2	23.6	14.9	14.0	11.7	9.1	4.8	2.9	1.0	0.9	211.3
アルバイト中心	100.0	11.9	25.8	24.5	13.5	9.7	8.0	2.5	-	-	-	4.1	132.9
自営業中心	100.0	7.4	26.7	19.1	12.4	6.6	5.9	8.6	4.1	4.8	3.0	1.6	220.3
収入を伴う仕事をしていない期間中心	100.0	19.4	22.1	20.1	-	8.9	-	9.7	-	-	-	19.7	126.7
中間的な経歴	100.0	8.5	18.1	30.7	13.0	9.6	3.1	8.3	2.1	0.9	-	5.7	162.6
不詳	100.0	8.8	26.2	21.2	12.8	8.0	4.2	5.6	1.6	2.2	1.4	8.2	168.3

性別:女子

	合計	50万円未満	50~100万円	100~150万円	150~200万円	200~250万円	250~300万円	300~400万円	400~500万円	500~800万円	800万円以上	不詳	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	15.9	33.8	19.5	11.3	7.4	4.4	3.8	0.9	0.9	0.5	1.6	133.2
正社員中心	100.0	3.7	15.5	27.6	17.5	11.9	9.0	9.0	2.2	2.0	0.7	1.0	192.1
常勤パート中心	100.0	13.3	33.0	25.9	12.4	7.6	3.8	1.9	0.7	0.3	0.1	1.0	122.7
アルバイト中心	100.0	15.8	48.8	15.0	8.4	7.0	-	1.5	0.6	-	-	2.9	99.9
自営業中心	100.0	18.3	37.4	19.4	8.9	3.9	2.7	3.8	0.8	1.3	1.4	2.0	134.9
収入を伴う仕事をしていない期間中心	100.0	26.1	43.2	8.5	7.2	8.2	3.8	1.8	0.3	0.3	-	0.7	100.5
中間的な経歴	100.0	21.2	41.9	16.3	10.3	4.8	2.0	1.7	0.6	0.6	-	0.5	102.8
不詳	100.0	19.9	40.5	16.2	9.2	5.3	2.8	1.5	0.3	0.2	0.5	3.5	111.0

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

## 7 繰上げ受給の状況

繰上げ受給の状況をみると、「繰上げ受給をした」が男子では9.3%、女子では20.2%となっている。これを年齢階級別にみると、男女ともに、年齢が高いほど「繰上げ受給をした」の割合が高くなる傾向がみられる。

表15 性別・本人の年齢階級別・本人の繰上げ受給に対する意識別 構成割合

性別:男子

	合計	繰上げ受給はしていない	繰上げ受給をした					
			総数	理由				
				年金を繰り上げないと生活出来なかったため	生活の足しにできなかったため	減額されても、早く受給する方が得だと思ったため	その他	不詳
合計	100.0	90.7	9.3	2.3	1.4	1.9	0.1	3.5
64歳以下	100.0	88.4	11.6	5.1	1.8	3.1	-	1.6
65～69歳	100.0	91.6	8.4	2.7	1.3	2.3	0.1	2.0
70～74歳	100.0	93.5	6.5	1.2	1.3	1.3	0.2	2.5
75～79歳	100.0	94.3	5.7	0.7	1.1	0.8	0.2	2.9
80～84歳	100.0	89.5	10.5	1.2	1.1	1.6	0.3	6.3
85～89歳	100.0	81.7	18.3	1.9	1.1	2.8	-	12.5
90歳以上	100.0	75.4	24.6	4.2	3.6	3.7	-	13.1

性別:女子

	合計	繰上げ受給はしていない	繰上げ受給をした					
			総数	理由				
				年金を繰り上げないと生活出来なかったため	生活の足しにできなかったため	減額されても、早く受給する方が得だと思ったため	その他	不詳
合計	100.0	79.8	20.2	2.6	3.2	3.5	0.7	10.2
64歳以下	100.0	88.8	11.2	4.0	2.6	2.7	0.4	1.5
65～69歳	100.0	88.5	11.5	2.9	2.3	3.0	0.5	2.7
70～74歳	100.0	87.6	12.4	1.5	2.4	2.7	0.9	4.9
75～79歳	100.0	82.5	17.5	2.0	3.5	2.7	1.1	8.2
80～84歳	100.0	75.1	24.9	2.0	4.1	4.5	0.4	13.8
85～89歳	100.0	54.8	45.2	2.5	4.6	7.0	0.7	30.5
90歳以上	100.0	41.0	59.0	4.4	5.7	4.8	1.3	42.7

## 8 住居の状況

世帯類型別に住宅の種類をみると、いずれの世帯においても「持ち家」の割合が最も多く、夫婦世帯では8割以上、単身世帯でも5割以上を占めている。また、単身世帯では「民間賃貸住宅」の割合も高くなっている。

表16 世帯類型別・住宅の種類別 構成割合

	合計	持ち家	民間賃貸住宅	給与住宅	都市再生機構等	公営住宅	その他	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	82.2	6.1	0.2	1.8	2.9	2.5	4.2
夫婦世帯	100.0	83.0	4.8	0.2	2.1	3.2	1.5	5.2
単身世帯	100.0	56.1	14.5	0.2	3.4	5.8	9.0	11.0
その他	100.0	90.8	4.2	0.1	1.1	1.7	1.2	0.9
不詳	100.0	77.4	4.2	-	2.0	4.3	1.1	11.0

次に、持ち家以外の者について1か月あたりの家賃を住宅の種類別にみると、「民間賃貸住宅」、「都市再生機構等」では男女とも「4～6万円」がそれぞれ30%を超えている。一方、「公営住宅」では男は「2～4万」が、女は「0～2万円」がそれぞれ40%を超えている。

表17 性別・住宅の種類別・1か月あたりの家賃別 構成割合

性別:男子

	合計	0～2万円 未満	2～4 万円	4～6 万円	6～8 万円	8～10 万円	10～15 万円	15万円 以上	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	100.0	13.0	19.0	19.7	10.4	5.3	3.2	1.2	28.3
民間賃貸住宅	100.0	3.8	21.0	35.5	19.8	7.3	5.4	1.4	5.7
給与住宅	100.0	26.3	40.8	6.5	-	14.4	-	12.0	-
都市再生機構等	100.0	6.9	19.7	30.7	13.5	17.9	6.3	-	5.0
公営住宅	100.0	37.7	40.2	6.9	2.3	0.6	-	0.6	11.8
その他	100.0	31.4	12.9	10.2	4.6	2.2	2.4	2.4	33.9
不詳	100.0	4.1	2.2	1.9	2.0	-	0.8	0.5	88.5

性別:女子

	合計	0～2万円 未満	2～4 万円	4～6 万円	6～8 万円	8～10 万円	10～15 万円	15万円 以上	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	100.0	16.4	19.1	17.8	7.4	3.2	2.9	0.7	32.4
民間賃貸住宅	100.0	6.3	26.1	34.3	14.7	5.0	5.1	0.7	7.8
給与住宅	100.0	48.4	27.3	12.8	-	-	-	-	11.5
都市再生機構等	100.0	7.9	18.1	32.7	16.8	11.5	6.8	1.7	4.5
公営住宅	100.0	48.9	34.1	8.3	0.8	-	0.4	-	7.4
その他	100.0	25.1	13.9	12.0	4.3	2.1	2.4	2.0	38.1
不詳	100.0	3.5	3.2	1.3	1.3	0.6	0.6	-	89.5



(夫婦世帯に関する状況)

## 9 公的年金の受給状況（夫婦世帯）

受給者全体の中で、夫婦のみからなる世帯（夫婦世帯）に属する者は37.8%となっている（表3参照）。これを夫の年齢階級別にみると、「70～74歳」が24.5%、「65～69歳」が21.4%、「75～79歳」が20.6%となっており、これらが全体の約7割を占めている。これを世帯としての厚生・共済年金有無別にみると、70歳未満の年齢層の占める割合が「世帯として厚生・共済年金あり」では3割を超えているが、「世帯として厚生・共済年金なし」では1割程度となっている。この違いの理由として産業構造及び雇用構造の変化に伴う被用者年金の適用の進展があると考えられる。

夫の平均年齢は73.1歳となっている。これを世帯としての厚生・共済年金有無別にみると、「世帯として厚生・共済年金あり」は72.8歳、「世帯として厚生・共済年金なし」は75.7歳となっている。

表18 夫の年齢階級別 構成割合

	合計	世帯として 厚生・共済年金あり (再掲)	世帯として 厚生・共済年金なし (再掲)
	%	%	%
合計	100.0	100.0	100.0
59歳以下	0.4	0.4	-
60～64歳	12.0	12.6	-
65～69歳	21.4	22.2	13.8
70～74歳	24.5	25.2	25.3
75～79歳	20.6	20.4	32.6
80～84歳	12.9	11.8	24.6
85～89歳	5.4	4.7	3.6
90歳以上	1.5	1.4	-
年齢不詳	1.3	1.2	-
平均年齢(歳)	73.1	72.8	75.7



## 10 収入の状況（夫婦世帯）

夫婦世帯において、世帯の収入額階級別構成割合をみると、「200～300万円」が19.5%、「300～400万円」が30.7%、「400～500万円」が15.8%となっている。

平均収入額は410.0万円となっている。

表20 夫の年齢階級別・世帯の収入額階級別 構成割合（夫婦世帯）

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円以上	不詳	平均額	
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円	
合計	100.0	0.5	2.1	3.9	6.2	7.1	12.5	30.7	15.8	14.1	5.2	1.9	410.0
59歳以下	100.0	4.5	23.7	4.6	4.8	-	9.2	-	9.5	19.5	24.3	-	497.4
60～64歳	100.0	2.1	4.0	3.6	7.2	7.5	11.0	20.2	17.0	20.3	5.4	1.5	395.7
65～69歳	100.0	0.3	0.6	1.8	3.2	6.2	14.2	26.3	19.2	19.7	7.1	1.3	452.1
70～74歳	100.0	0.1	0.9	3.1	6.2	6.9	14.5	34.5	14.6	13.2	5.3	0.6	410.0
75～79歳	100.0	-	1.5	3.6	6.6	7.2	12.9	37.4	14.8	10.8	4.1	1.1	407.7
80～84歳	100.0	0.3	2.6	6.7	8.3	7.8	8.4	33.8	15.0	10.3	4.2	2.6	390.7
85～89歳	100.0	0.4	7.3	9.2	7.4	8.5	10.0	28.4	15.6	8.0	1.6	3.7	327.6
90歳以上	100.0	4.7	3.9	7.3	12.6	5.4	10.2	31.4	9.7	1.2	8.4	5.2	450.3
年齢不詳	100.0	1.4	9.3	6.5	6.2	7.9	6.2	12.3	4.6	9.9	-	35.5	289.4

夫婦世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均をみると、75.6%となっている。これを夫の年齢階級別にみると、年齢が高いほど割合が高くなる傾向がみられる。また、これを世帯としての厚生・共済年金の有無別にみると、全ての年齢階級で「世帯として厚生・共済年金なし」より「世帯として厚生・共済年金あり」の方が公的年金収入の占める割合が高くなっている。

表21 夫の年齢階級別 世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均（夫婦世帯）

	合計	世帯として 厚生・共済年金 (再掲)	世帯として 厚生・共済年金 (再掲)
	%	%	%
合計	75.6	75.8	73.0
59歳以下	30.0	24.8	-
60～64歳	36.3	36.4	-
65～69歳	66.9	67.6	46.7
70～74歳	81.4	82.0	72.0
75～79歳	87.7	88.3	79.5
80～84歳	89.0	90.9	80.2
85～89歳	92.8	93.4	77.9
90歳以上	89.4	89.4	-
年齢不詳	84.3	89.1	-

## 1.1 支出の状況（夫婦世帯）

夫婦世帯において、世帯の支出額階級（月額）別構成割合をみると、「20～25万円」が18.7%と最も高く、次いで「25～30万円」が18.0%となっている。

平均支出額（月額）は28.6万円となっており、夫の年齢階級に依らず同程度となっている。

表2.2 夫の年齢階級別・世帯の支出額階級(月額)別 構成割合（夫婦世帯）

	合計	5万円未満	5～10万円	10～15万円	15～20万円	20～25万円	25～30万円	30～35万円	35～40万円	40～50万円	50万円以上	不詳	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	0.8	1.8	6.4	11.5	18.7	18.0	14.9	8.3	8.9	5.1	5.7	28.6
59歳以下	100.0	-	4.8	14.1	9.4	23.5	4.8	-	9.8	14.6	14.5	4.4	31.1
60～64歳	100.0	0.2	0.5	3.4	10.1	22.7	19.9	14.6	10.2	9.6	3.4	5.6	28.3
65～69歳	100.0	0.3	1.0	3.6	9.4	17.8	18.9	16.8	9.5	11.5	5.7	5.4	30.3
70～74歳	100.0	0.7	1.3	7.2	11.9	18.5	19.1	15.3	7.5	7.9	5.1	5.5	28.2
75～79歳	100.0	0.8	2.6	6.5	11.8	20.0	19.0	14.9	7.1	7.1	4.3	5.9	28.1
80～84歳	100.0	1.8	2.7	9.5	14.0	16.7	15.1	12.8	8.3	7.8	6.1	5.1	28.5
85～89歳	100.0	0.4	3.2	8.4	11.1	16.5	11.7	14.4	9.0	11.2	6.4	7.6	28.5
90歳以上	100.0	1.9	-	11.3	11.0	13.7	18.6	10.5	6.6	9.5	11.9	5.1	32.0
年齢不詳	100.0	6.5	9.9	14.4	20.5	10.3	11.0	9.9	1.6	3.2	-	12.7	18.5

## 1.2 貯蓄の状況（夫婦世帯）

夫婦世帯において、世帯の貯蓄額階級別構成割合をみると、「100～300万円」が12.8%と最も高く、次いで「100万円未満」が10.9%となっている。これを世帯の公的年金年金額階級別にみると、年金額が高い世帯ほど貯蓄額が高い傾向がみられる。

表2.3 世帯の公的年金年金額階級別・世帯の貯蓄額階級別 構成割合（夫婦世帯）

	合計	貯蓄なし	100万円未満	100～300万円	300～500万円	500～700万円	700～1000万円	1000～1500万円	1500～2000万円	2000～3000万円	3000万円以上	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	7.9	10.9	12.8	10.2	7.4	9.3	9.7	7.0	6.1	8.1	10.3
50万円未満	100.0	8.0	12.6	13.7	8.1	8.0	7.7	8.7	5.8	8.2	6.6	12.4
50～100万円	100.0	15.2	16.5	11.9	10.5	6.7	8.4	8.3	5.6	4.6	3.6	8.8
100～150万円	100.0	11.6	14.2	12.3	11.1	8.1	8.1	9.2	5.3	3.1	5.5	11.4
150～200万円	100.0	12.3	11.6	14.7	9.6	5.8	8.2	8.0	7.0	4.6	6.3	12.0
200～250万円	100.0	11.1	19.8	13.3	12.6	6.9	7.3	6.0	5.7	3.4	3.6	10.3
250～300万円	100.0	8.9	11.3	16.1	10.6	8.1	7.6	9.9	6.8	5.0	7.5	8.0
300～400万円	100.0	3.6	7.3	11.8	9.9	8.2	11.3	11.4	8.0	7.9	9.8	10.7
400～500万円	100.0	2.6	4.5	6.7	10.3	7.2	11.0	13.4	9.0	9.2	19.0	7.1
500万円以上	100.0	0.8	4.8	10.3	5.7	1.9	9.6	12.3	11.7	16.8	15.7	10.3
不詳	100.0	17.6	8.5	16.1	8.5	6.5	11.6	2.4	3.0	-	2.9	22.9

### 1.3 夫婦の現役時代の経歴類型別にみた状況（夫婦世帯）

ともに65歳以上である夫婦の現役時代の経歴類型別に受給者の構成割合をみると、夫婦ともに「正社員中心」の世帯が19.6%で最も高く、次いで夫が「正社員中心」、妻が「収入を伴う仕事をしていない期間中心」の世帯が18.4%となっている。また、夫が「正社員中心」、妻が「中間的な経歴」の世帯が10.7%、夫が「正社員中心」、妻が「常勤パート中心」の世帯が10.4%となっている。一方、夫婦ともに「自営業中心」の世帯は8.3%となっている。

表2.4 夫の現役時代の経歴類型別・妻の現役時代の経歴類型別 構成割合  
(ともに65歳以上である夫婦世帯)

		妻の現役時代の経歴類型							
		合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う 仕事をしていない 期間中心	中間的な経歴	不詳
夫の 現役 時代 の 経歴 類型	合計	100.0	22.4	12.4	2.9	12.1	20.2	12.8	17.1
	正社員中心	76.4	19.6	10.4	2.1	3.3	18.4	10.7	11.9
	常勤パート中心	1.6	0.2	0.5	0.2	0.0	0.2	0.3	0.3
	アルバイト中心	1.4	0.3	0.2	0.2	0.0	0.1	0.2	0.4
	自営業中心	13.8	1.3	0.9	0.3	8.3	1.1	0.6	1.2
	収入を伴う仕事をしていない期間中心	0.1	0.0	-	-	-	0.1	-	0.0
	中間的な経歴	1.6	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.9	0.1
	不詳	5.1	0.9	0.3	0.1	0.4	0.3	0.2	3.0

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

ともに65歳以上である夫婦の現役時代の経歴類型別に世帯の公的年金の平均年金額をみると、夫婦ともに「正社員中心」の世帯では364.4万円、夫が「正社員中心」、妻が「収入を伴う仕事をしていない期間中心」の世帯では334.9万円となっている。また、夫が「正社員中心」、妻が「中間的な経歴」の世帯では314.3万円、夫が「正社員中心」、妻が「常勤パート中心」の世帯では304.0万円となっている。一方、夫婦ともに「自営業中心」の世帯では160.2万円となっている。

表25 夫の現役時代の経歴類型別・妻の現役時代の経歴類型別 世帯の公的年金の平均年金額  
(ともに65歳以上である夫婦世帯)

		妻の現役時代の経歴類型							
		合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う 仕事をしていない 期間中心	中間的な経歴	不詳
		万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円
夫の 現役 時代 の 経 歴 類 型	合計	294.7	348.1	287.1	272.8	200.2	320.1	295.6	268.4
	正社員中心	327.3	364.4	304.0	305.3	299.6	334.9	314.3	298.4
	常勤パート中心	260.6	300.5	245.7	191.2(*)	273.0	263.6	249.1	303.5
	アルバイト中心	198.7	232.6	200.5	179.0(*)	181.4	209.7	219.5	169.9
	自営業中心	166.9	207.7	176.7	163.5	160.2	165.5	171.6	160.3
	収入を伴う仕事をしていない期間中心	186.6(*)	352.0	-	-	-(*)	111.4	-	(*) 151.0
	中間的な経歴	195.7	257.0	203.0(*)	375.0(*)	150.0	154.0	183.8	201.7
	不詳	210.3	258.3	198.6(*)	179.7	189.3	193.4	229.8	200.7

注1) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

注2) 表中の(\*)は、当該区分に属する集計客対数が3以下であることを表している。

ともに65歳以上である夫婦の現役時代の経歴類型別に世帯の平均収入額をみると、夫婦ともに「正社員中心」の世帯では484.8万円、夫が「正社員中心」、妻が「収入を伴う仕事をしていない期間中心」の世帯では429.6万円となっている。また、夫が「正社員中心」、妻が「中間的な経歴」の世帯では393.9万円、夫が「正社員中心」、妻が「常勤パート中心」の世帯では382.3万円となっている。一方、夫婦ともに「自営業中心」の世帯では392.5万円となっている。

表26 夫の現役時代の経歴類型別・妻の現役時代の経歴類型別 世帯の平均収入額  
(ともに65歳以上である夫婦世帯)

		妻の現役時代の経歴類型							
		合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う 仕事をしていない 期間中心	中間的な経歴	不詳
		万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円
夫の 現役 時代 の 経 歴 類 型	合計	411.7	471.6	364.6	369.7	425.1	416.4	370.9	389.9
	正社員中心	436.6	484.8	382.3	410.6	528.6	429.6	393.9	433.6
	常勤パート中心	330.8	300.5	299.8	339.3(*)	373.0	390.7	325.9	363.4
	アルバイト中心	239.5	272.9	294.2	206.6(*)	199.5	228.8	227.0	210.4
	自営業中心	362.3	398.8	264.8	253.2	392.5	308.8	234.7	332.9
	収入を伴う仕事をしていない期間中心	277.4(*)	434.0	-	-	-	(*) 111.4	-	(*) 451.0
	中間的な経歴	241.3	287.9	213.4(*)	375.0(*)	605.0	219.9	223.9	240.9
	不詳	286.0	425.8	261.9(*)	185.6	249.1	235.0	307.1	257.2

注1) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

注2) 表中の(\*)は、当該区分に属する集計客対数が3以下であることを表している。



ともに65歳以上である夫婦の現役時代の経歴類型別に世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均をみると、夫が「正社員中心」の世帯では、妻の経歴によってばらつきはあるものの平均で86.2%となっている。一方、夫婦ともに「自営業中心」の世帯ではこの割合は67.2%であり、世帯収入の3分の1程度が年金以外の収入で占められている。

表27 夫の現役時代の経歴類型別・妻の現役時代の経歴類型別

世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均（ともに65歳以上である夫婦世帯）

		妻の現役時代の経歴類型							
		合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う 仕事を していない 期間中心	中間的な経歴	不詳
夫の 現役 時代 の 経歴 類 型	合計	%	%	%	%	%	%	%	%
	合計	83.9	84.9	85.8	81.7	70.4	85.9	86.7	86.6
	正社員中心	86.2	85.7	86.8	81.9	76.4	86.8	87.1	88.1
	常勤パート中心	83.3	100.0	85.8	66.5(*)	73.2	70.5	80.9	88.1
	アルバイト中心	88.0	88.5	75.2	93.2(*)	90.5	94.5	96.5	86.2
	自営業中心	69.4	73.2	78.4	74.9	67.2	71.3	78.7	65.1
	収入を伴う仕事を していない期間中心	79.7(*)	81.1	-	-	-(*)	100.0	-(*)	33.5
	中間的な経歴	88.7	93.3	94.8(*)	100.0(*)	24.8	84.2	89.6	86.3
不詳	86.6	78.7	82.3(*)	97.1	84.1	87.6	78.0	90.0	

注1) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし（他も同様）、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

注2) 表中の(\*)は、当該区分に属する集計客対数が3以下であることを表している。

(単身世帯に関する状況)

#### 1.4 公的年金の受給状況 (単身世帯)

受給者全体の中で、受給者のみからなる世帯(単身世帯)に属する者は15.9%となっている。このうち男子は4.9%、女子は11.0%となっている(表3参照)。これを年齢階級別にみると、男子では「64歳以下」が22.0%、「65～69歳」が21.4%となっている。また、女子では「75～79歳」が21.9%、「80～84歳」が18.2%となっている。

単身世帯の女子では、約4割が80歳以上の受給者となっており、受給者全体の年齢階級別の構成割合と比較すると、高齢者の割合が高くなっている。

表2.8 性別・本人の年齢階級別 構成割合 (単身世帯)

	男子		女子	
		%		%
合計	100.0	100.0	100.0	100.0
64歳以下	22.0	7.6	18.6	16.1
65～69歳	21.4	14.3	23.3	19.8
70～74歳	19.1	14.3	21.4	19.1
75～79歳	15.1	21.9	17.2	16.9
80～84歳	12.7	18.2	11.6	13.4
85～89歳	7.7	14.5	5.7	8.7
90歳以上	2.0	9.3	2.2	5.9

単身世帯において、世帯の公的年金の年金額階級別構成割合をみると、男子では「50～100万円」が21.6%と最も高く、次いで「100～150万円」が20.6%となっている。また、女子では「50～100万円」が27.9%と最も高く、次いで「100～150万円」が19.5%となっている。平均年金額は、男子157.8万円、女子130.7万円となっている。

表29 性別・本人の年齢階級別・世帯の公的年金年金額階級別 構成割合（単身世帯）

性別:男子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～350万円	350万円以上	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	8.8	21.6	20.6	16.8	16.0	9.8	4.1	2.2	157.8
64歳以下	100.0	18.5	37.4	24.0	13.7	4.9	1.4	-	-	98.1
65～69歳	100.0	3.4	15.1	26.6	21.5	23.5	8.6	1.3	-	163.0
70～74歳	100.0	4.9	15.3	21.2	22.0	24.1	12.5	-	-	165.9
75～79歳	100.0	4.6	18.1	16.7	14.9	17.6	16.6	7.1	4.3	186.9
80～84歳	100.0	5.2	22.0	17.6	15.4	15.5	11.1	11.1	2.2	176.3
85～89歳	100.0	13.5	19.3	11.1	8.5	7.2	14.4	12.7	13.4	197.0
90歳以上	100.0	31.9	8.9	-	7.3	7.3	14.6	16.1	13.9	195.8

性別:女子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～350万円	350万円以上	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	14.9	27.9	19.5	17.7	13.0	4.5	1.8	0.6	130.7
64歳以下	100.0	50.1	33.6	11.5	3.8	1.0	-	-	-	60.6
65～69歳	100.0	9.3	29.4	23.6	25.4	8.5	3.3	0.5	-	126.3
70～74歳	100.0	6.3	27.7	21.5	20.9	16.9	4.8	0.5	1.4	144.9
75～79歳	100.0	10.6	27.6	19.0	20.6	16.0	5.9	0.3	-	138.2
80～84歳	100.0	9.8	29.1	18.5	15.1	16.9	6.3	3.1	1.3	144.3
85～89歳	100.0	15.7	26.6	20.5	15.3	11.4	4.2	5.2	1.0	137.0
90歳以上	100.0	27.1	21.2	18.7	14.1	11.9	3.8	3.2	-	119.3

## 1.5 収入の状況（単身世帯）

単身世帯において、世帯の収入額階級別構成割合をみると、男子では「100～150万円」が16.2%、次いで「200～250万円」が16.1%となっている。また、女子では「50～100万円」が22.3%、次いで「100～150万円」が18.8%となっている。

平均収入額は男子228.3万円、女子164.5万円となっている。

表30 性別・本人の年齢階級別・世帯の収入額階級別 構成割合（単身世帯）

性別：男子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不詳	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	5.3	11.3	16.2	15.6	16.1	12.3	12.5	5.9	3.1	1.1	0.4	228.3
64歳以下	100.0	7.9	12.8	14.6	15.9	13.7	10.1	15.1	7.1	2.1	-	0.7	211.5
65～69歳	100.0	1.4	9.2	13.6	19.6	18.9	13.9	9.8	7.2	4.5	1.3	0.6	242.0
70～74歳	100.0	2.8	9.0	19.9	17.2	16.5	13.1	11.0	3.5	4.8	1.4	0.7	233.8
75～79歳	100.0	2.8	10.9	19.4	15.0	18.5	14.0	9.6	5.3	2.6	1.8	-	235.9
80～84歳	100.0	5.2	14.3	17.5	12.2	18.8	12.2	12.0	4.4	1.1	2.2	-	226.2
85～89歳	100.0	13.5	15.3	15.0	8.5	7.2	9.0	19.4	8.9	3.3	-	-	221.2
90歳以上	100.0	31.9	8.9	-	7.3	7.3	14.6	23.4	6.6	-	-	-	195.8

性別：女子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不詳	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	10.7	22.3	18.8	18.5	14.2	6.4	5.1	1.7	1.3	0.6	0.4	164.5
64歳以下	100.0	16.3	21.1	13.7	16.3	10.5	12.5	4.8	1.9	1.0	1.0	1.0	164.1
65～69歳	100.0	3.7	14.8	21.9	22.3	13.6	7.0	7.4	3.2	4.7	1.4	-	205.3
70～74歳	100.0	5.3	18.4	20.0	25.3	17.4	5.3	5.3	1.4	-	1.0	0.5	178.3
75～79歳	100.0	9.4	25.6	18.1	18.8	16.4	6.8	2.7	0.9	-	0.7	0.6	155.8
80～84歳	100.0	9.1	25.6	19.5	15.0	15.1	6.7	6.1	1.3	1.2	-	0.4	160.4
85～89歳	100.0	14.2	27.1	18.9	16.3	10.8	3.1	5.4	2.1	2.2	-	-	150.7
90歳以上	100.0	25.6	19.3	17.0	13.3	11.6	6.3	5.0	1.1	-	-	0.8	131.1

単身世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均をみると、男子では79.5%、女子では88.2%となっている。これを年齢階級別にみると、年齢が高いほど公的年金収入の占める割合が高くなる傾向がみられる。

表31 性別・本人の年齢階級別 世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均（単身世帯）

	男子	女子
	%	%
合計	79.5	88.2
64歳以下	60.6	52.3
65～69歳	78.4	74.8
70～74歳	81.9	89.6
75～79歳	88.9	94.7
80～84歳	89.1	94.8
85～89歳	91.0	96.3
90歳以上	100.0	95.2

## 1 6 支出の状況（単身世帯）

単身世帯において、世帯の支出額階級（月額）別構成割合をみると、男子では「10～15万円」が18.9%と最も高く、次いで「15～20万円」が17.5%となっている。また、女子では「10～15万円」が25.6%と最も高く、次いで「15～20万円」が18.2%となっている。

平均支出額（月額）は男子では20.4万円、女子では16.2万円となっている。

表3 2 性別・本人の年齢階級別・世帯の支出額階級(月額)別 構成割合（単身世帯）

性別:男子

	合計	5万円未満	5～10万円	10～15万円	15～20万円	20～25万円	25～30万円	30～35万円	35～40万円	40～50万円	50万円以上	不詳	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	2.1	8.4	18.9	17.5	16.8	10.0	6.6	2.5	2.3	1.8	13.2	20.4
64歳以下	100.0	-	11.3	21.7	18.0	12.1	12.5	6.5	2.8	2.9	-	12.2	18.8
65～69歳	100.0	1.9	8.4	14.4	17.6	22.4	11.8	5.2	2.6	1.9	1.3	12.5	20.6
70～74歳	100.0	1.4	4.8	24.1	20.7	17.2	7.6	6.2	1.4	0.7	4.8	11.1	23.0
75～79歳	100.0	5.4	7.9	18.5	18.5	12.5	9.8	7.9	2.6	2.5	0.9	13.3	18.8
80～84歳	100.0	4.4	4.4	16.6	16.5	17.5	8.8	6.5	2.2	3.3	2.2	17.5	21.1
85～89歳	100.0	-	10.5	14.0	10.4	20.8	5.5	9.0	5.1	3.7	2.0	18.8	21.4
90歳以上	100.0	-	31.9	25.7	7.3	14.6	13.9	6.6	-	-	-	-	15.7

性別:女子

	合計	5万円未満	5～10万円	10～15万円	15～20万円	20～25万円	25～30万円	30～35万円	35～40万円	40～50万円	50万円以上	不詳	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	5.3	14.1	25.6	18.2	11.1	5.8	3.1	1.2	0.8	1.5	13.3	16.2
64歳以下	100.0	3.8	17.3	31.0	18.2	10.5	7.7	2.9	1.0	-	-	7.7	14.5
65～69歳	100.0	3.2	9.3	24.3	28.7	11.2	7.0	3.7	1.9	0.9	0.9	8.8	17.4
70～74歳	100.0	6.8	7.8	24.8	23.9	14.0	6.3	1.4	2.4	0.5	2.9	9.2	19.0
75～79歳	100.0	4.6	17.0	26.7	16.0	10.2	7.0	3.0	0.3	0.9	1.6	12.5	15.4
80～84歳	100.0	4.9	12.3	26.1	16.5	13.7	2.5	3.8	1.8	1.2	2.1	15.2	16.6
85～89歳	100.0	5.6	17.7	26.3	9.0	10.1	6.2	3.7	-	1.0	0.6	19.7	14.4
90歳以上	100.0	9.4	19.5	20.4	15.9	5.8	4.7	2.6	1.1	-	0.8	19.7	14.6

## 1.7 貯蓄の状況（単身世帯）

単身世帯において、世帯の貯蓄額階級別構成割合をみると、「貯蓄なし」が男子18.9%、女子16.8%となっている。また、男女とも500万円未満に半数以上の受給者が分布しているが、高額の階級にも幅広く分布している。

表3.3 性別・世帯の公的年金年金額階級別・世帯の貯蓄額階級別 構成割合

性別：男子

	合計	貯蓄なし	100万円未満	100～300万円	300～500万円	500～700万円	700～1000万円	1000～1500万円	1500～2000万円	2000～3000万円	3000万円以上	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	18.9	12.6	12.3	7.5	5.8	5.5	6.5	3.3	4.1	5.8	17.7
50万円未満	100.0	29.3	16.6	10.1	-	4.7	-	1.8	3.4	4.1	3.3	26.8
50～100万円	100.0	24.1	17.8	9.3	9.0	2.7	4.3	4.6	0.6	3.3	4.7	19.5
100～150万円	100.0	26.5	15.1	13.3	9.4	2.7	2.7	5.2	2.1	2.3	3.8	16.9
150～200万円	100.0	15.2	12.1	17.7	7.7	6.7	4.1	8.3	4.3	5.0	5.9	13.0
200～250万円	100.0	13.8	11.7	11.0	6.0	8.4	10.4	5.9	3.4	3.4	6.9	19.0
250～300万円	100.0	5.7	2.7	11.2	9.7	13.6	8.3	10.9	5.4	5.4	7.3	19.6
300～350万円	100.0	3.6	-	15.1	3.2	6.9	9.9	17.1	9.9	6.7	17.3	10.2
350万円以上	100.0	6.3	-	11.4	11.4	5.8	18.1	5.9	11.4	17.7	6.3	5.7

性別：女子

	合計	貯蓄なし	100万円未満	100～300万円	300～500万円	500～700万円	700～1000万円	1000～1500万円	1500～2000万円	2000～3000万円	3000万円以上	不詳
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	16.8	13.3	13.2	7.1	5.1	7.8	5.6	4.4	3.6	3.8	19.2
50万円未満	100.0	30.7	15.3	10.7	7.1	3.8	4.2	2.1	0.5	2.9	1.0	21.7
50～100万円	100.0	21.8	14.4	15.4	5.6	4.4	3.1	3.8	2.3	3.1	1.8	24.5
100～150万円	100.0	15.7	17.3	13.7	6.7	6.8	8.9	4.7	2.3	1.1	2.4	20.5
150～200万円	100.0	11.0	15.5	13.3	7.9	4.8	9.0	6.9	5.5	2.8	4.0	19.4
200～250万円	100.0	6.8	5.4	11.6	10.0	5.7	15.5	8.4	13.4	9.9	6.2	7.2
250～300万円	100.0	4.9	1.6	8.2	6.8	7.8	11.3	22.0	9.4	4.7	12.3	11.2
300～350万円	100.0	4.1	8.6	12.0	8.5	4.5	21.5	-	-	4.2	24.5	12.0
350万円以上	100.0	-	-	25.9	-	-	12.1	-	23.6	14.3	24.2	-